



計時係(タイマー)へのインフォメーション

計時係(タイマー)は集中力を必要とします。

特に、スピーチの始まりと終わりに注意して計時してください。

1. 計時係は2名で務め、そのうち1名を責任者とする。

2. 指定座席の確認をする。

3. 必要用具の確認をする。

- ・計時報告書 2枚
- ・照明用具 懐中電灯2本(スピーチコンテスト委員会が準備)
- ・ストップウォッチ 各自1個(使用方法を確認・同速度での作動調整・使いなれたものを用意)

4. 全ての用具(予備含)の使い方をテストしておく。

5. プログラムリーダーの指示に従い出場者に照明を点灯し、確認をする。

6. 計時

- ・最初の言葉、又は言葉でなくとも何らかのコミュニケーションが開始された時から計時を始め、言葉、何らかのコミュニケーションが全て終了した時点まで計時する。
- ・スピーチが5分経過したら照明を点灯し、1分間の継続点灯後消す。
- ・9分が経過したら、計時係責任者は起立して合図を送り、プログラムリーダーが出場者にスピーチの中止を求めます。
- ・各スピーチ終了後、プログラムリーダーの指示により、審査の為の時間(2分)、投票の為の時間(2分)を計時し、エスコートから終了の合図が無い場合は、プログラムリーダーに合図で知らせる。

7. 計時報告

- ・審査員の投票用紙の回収後、プログラムリーダーから計時報告を求められたら、計時係責任者は起立して、次のように報告する。

「計時(タイマー)報告を致します。」

一番目のスピーカー ○○分○○秒 (時間を2回繰り返す)

○○分○○秒

二番目のスピーカー ○○分○○秒

○○分○○秒

以下同様に最後のスピーカーまで報告し、

「これで計時報告を終わります。」と述べて着席する。

8. 計時報告書を投票計算係責任者に渡す。